

令和2年度埼玉の子ども 70 万人体験活動

# くきしりつえづらだいいちしょうがっこう 久喜市立江面第一小学校

## パラリンピック競技体験

第4・5・6学年

### 特色

オリパラ教育の一環として「東京2020オリンピック・パラリンピックに係る小中学校向け競技体験等支援事業」による車いすバスケットボールを体験した。県障害者交流センターの方やオリパラ代表選手にきていただき、車いすの乗り方や車いすバスケットの魅力について実演を交えながら話をいただいた。

また、選手と一緒に実際に車いすバスケットの5対5の試合を4年生から6年生が体験した。

### 児童生徒の感想

普通の車いすとは違い、車いすバスケット用の車いすは、軽くて回転がしやすかった。

車いすを動かしながらの車いすバスケットの試合は、腕が辛くなるし、ボールを投げたり、シュートしたりは難しかった。

### 成果

オリンピックの競技だけでなく、パラリンピックの競技にも興味をもち、東京オリンピック・パラリンピックを身近に感じることができた。

車いすバスケットの選手が普段の生活を前向きに捉えていることを知り、福祉について一層理解を深めることができた。